

作成日 2006年3月10日

作成者 大村昌聡

確認日 2004年7月10日

確認者 1900/I/O

① 建物概要

注1

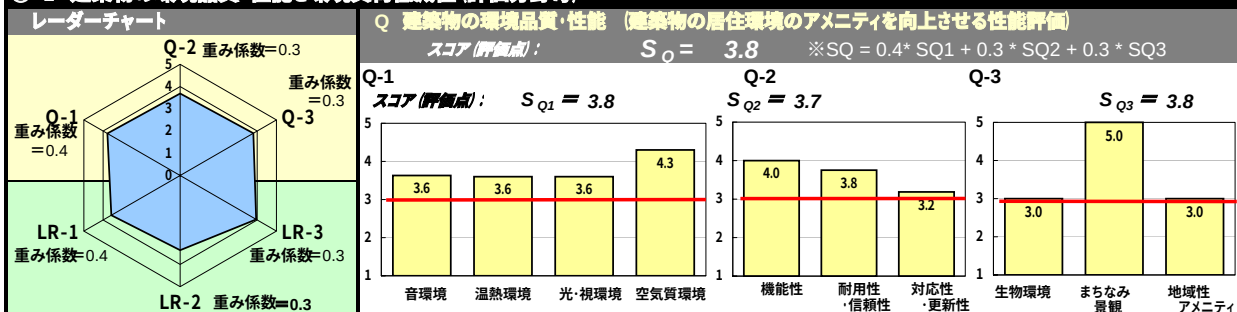
建物名称	(仮称) 講堂・地域融合センター (講堂棟)		
建物用途	学校		
建設地・気候区分	京都市西京区	地域区分IV	
地域・地区	第一種中高層住居専用地域、法22条地域		
竣工年	2007年7月 予定	階数	地上3F地下1F
敷地面積	49,335 m ²	構造	RC造
建築面積	1,652 m ²	平均居住人員	30 人
延床面積	4,076 m ²	年間使用時間	800 時間/年



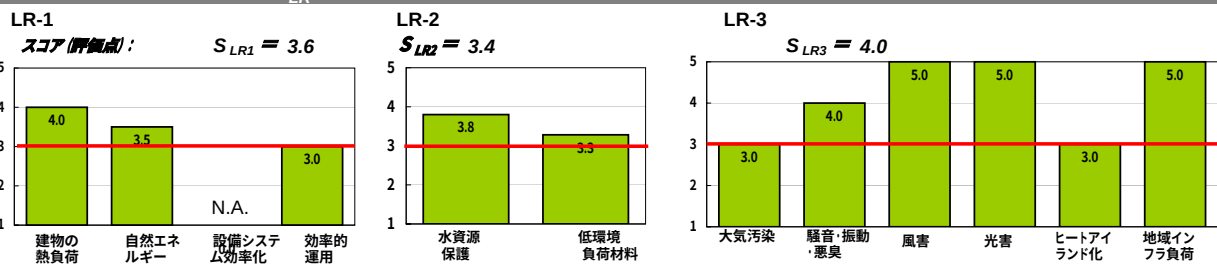
② 建築物の総合的な環境性能評価結果

注1, 2

②-1 建築物の環境品質・性能と環境負荷低減性 (評価分野毎)

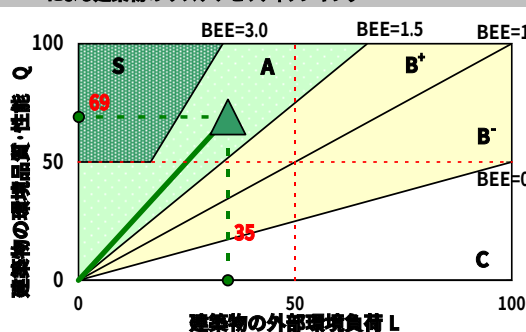


LR 建築物の環境負荷低減性 (建築物の環境負荷を低減させる性能評価)

スコア (評価点): $S_{LR} = 3.6$ ※ $S_{LR} = 0.4 * S_{LR1} + 0.3 * S_{LR2} + 0.3 * S_{LR3}$ 

②-2 建築物の環境性能効率 (BEE: Building Environmental Efficiency)

BEEによる建築物のサステナビリティランキング



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の外部環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (5 - S_{LR})} = \frac{69}{35} = 2.0$$

$Q = 25 * (S_Q - 1)$ * S_Q : Score of Q category
 $S_Q = 0.4 * S_{Q1} + 0.3 * S_{Q2} + 0.3 * S_{Q3}$

$L = 25 * (5 - S_{LR})$ * S_{LR} : Score of LR category
 $S_{LR} = 0.4 * S_{LR1} + 0.3 * S_{LR2} + 0.3 * S_{LR3}$

③ 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

③-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

<実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	%
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²		
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²		
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		